

2021年5月26日

各位

会社名 ミナトホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 若山 健彦
(コード：6862、東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役経営企画部門長 三宅 哲史
(TEL 03-5847-2030)
<https://www.minato.co.jp/>

(訂正)「2021年3月期 決算説明資料」の一部訂正について

2021年5月12日に公表いたしました「2021年3月期決算説明資料」に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

本日公表の「(再訂正・数値データ訂正)「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」でお知らせしたとおり、「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後の有価証券報告書の作成過程におきまして、法人税、住民税及び事業税の算出方法に誤りが判明し、記載内容の一部に訂正すべき事項が生じたので、「2021年3月期 決算説明資料」について、当該数値に関連する箇所を訂正いたします。

2. 訂正の内容

詳細は別紙をご参照ください。なお、訂正箇所には赤い囲みを付して表示しております。

以上

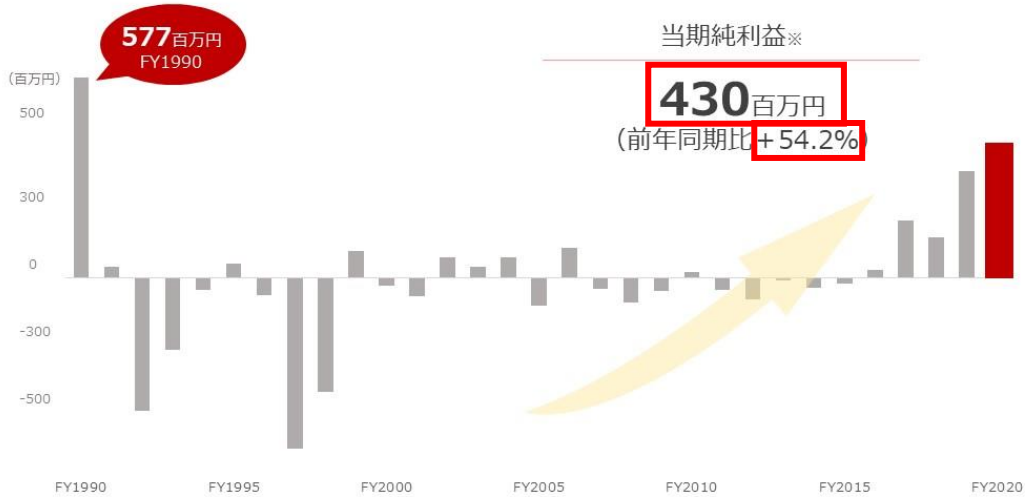
別紙

(訂正前) 4 ページ

2021年3月期 決算ハイライト②

FY1990以来の当期純利益を計上

※親会社株主に帰属する当期純利益



Copyright © MINATO HOLDINGS INC. All Rights Reserved

4

(訂正後)

2021年3月期 決算ハイライト②

FY1990以来の当期純利益※を計上

※親会社株主に帰属する当期純利益



Copyright © MINATO HOLDINGS INC. All Rights Reserved

4

(訂正前) 7 ページ

連結業績概要①／経営成績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

売上高・当期純利益※は前年同期比で増加。営業利益・経常利益は、前年同期比で減少したものの、業績予想を上回る数値で着地。

(百万円)	FY19 (①)	FY20 業績予想	FY20 (②)	増減額 (②-①)	増減率 (%)
売上高	12,077	15,000	15,920	3,843	31.8
売上総利益	1,663	-	2,666	1,003	60.3
販管費	1,357	-	2,446	1,088	80.2
営業利益	305	180	220	△85	△28.0
営業外損益	△4	-	△20	△15	-
経常利益	301	120	199	△101	△33.7
特別損益	42	-	368	325	758.6
当期純利益※	279	350	430	151	54.2

※親会社株主に帰属する当期純利益

Copyright © MINATO HOLDINGS INC. All Rights Reserved

7

(訂正後)

連結業績概要①／損益計算書 (2020年4月1日～2021年3月31日)

売上高・当期純利益※は前年同期比で増加。営業利益・経常利益は、前年同期比で減少したものの、業績予想を上回る数値で着地。

(百万円)	FY19 (①)	FY20 業績予想	FY20 (②)	増減額 (②-①)	増減率 (%)
売上高	12,077	15,000	15,920	3,843	31.8
売上総利益	1,663	-	2,666	1,003	60.3
販管費	1,357	-	2,446	1,088	80.2
営業利益	305	180	220	△85	△28.0
営業外損益	△4	-	△20	△15	-
経常利益	301	120	199	△101	△33.7
特別損益	42	-	368	325	758.6
当期純利益※	279	350	467	187	67.2

※親会社株主に帰属する当期純利益

Copyright © MINATO HOLDINGS INC. All Rights Reserved

7

連結業績概要④／四半期 (2021年1月1日～2021年3月31日)

第4四半期単独では、プリントン業績取り込みや為替差益の計上等により、大幅な増収増益を達成

(単位：百万円)

	FY19 4Q (2020年1月1日～3月31日)	FY20 4Q (2021年1月1日～3月31日)	<ご参考> FY20 3Qまでの累計 (2020年4月1日～12月31日)
売上高	3,159	6,225	9,695
営業利益	182	237	△17
経常利益	165	284	△81
四半期純利益※	167	261	169

※親会社株主に帰属する四半期純利益

連結業績概要④／四半期 (2021年1月1日～2021年3月31日)

第4四半期単独では、プリントン業績取り込みや為替差益の計上等により、大幅な増収増益を達成

(単位：百万円)

	FY19 4Q (2020年1月1日～3月31日)	FY20 4Q (2021年1月1日～3月31日)	<ご参考> FY20 3Qまでの累計 (2020年4月1日～12月31日)
売上高	3,159	6,225	9,695
営業利益	182	237	△17
経常利益	165	284	△81
四半期純利益※	167	297	169

※親会社株主に帰属する四半期純利益

連結業績概要⑥／連結貸借対照表

プリントン連結に伴う負債の増加により、自己資本比率は26.8%に低下
(前年度末比△7.5ポイント)

(単位：百万円)

	20/3末	21/3末	増減	
負債の部				
流動負債	4,104	7,029	2,924	短期借入金 ホールディングス +1,100百万円
支払手形及び買掛金	1,102	1,424	322	
短期借入金	2,440	3,540	1,100	長期借入金 プリントン +333百万円 ホールディングス +667百万円
1年以内返済長期借入金	309	610	300	
固定負債	1,380	2,113	732	
長期借入金	1,071	1,772	700	
負債合計	5,485	9,142	3,657	
純資産の部				
株主資本	2,771	3,311	539	株主資本 第三者割当増資 +130百万円 新株予約権行使 +9百万円 配当 △29百万円 当期純利益※ +430百万円 ※親会社株主に帰属する当期純利益
その他の包括利益累計額	138	75	△63	
(うち、その他有価証券評価差額)	216	153	△63)	有価証券評価差額金 サイバーセキュリティクラウド株式他 △63百万円
新株予約権	89	88	0	
非支配株主持分	-	7	7	
純資産合計	3,000	3,483	483	
負債純資産 合計	8,485	12,625	4,140	

Copyright © MINATO HOLDINGS INC. All Rights Reserved

13

(訂正後)

連結業績概要⑥／貸借対照表

プリントン連結に伴う負債の増加により、自己資本比率は27.1%に低下
(前年度末比△7.2ポイント)

(単位：百万円)

	20/3末	21/3末	増減	
負債の部				
流動負債	4,104	6,992	2,888	短期借入金 ホールディングス +1,100百万円
支払手形及び買掛金	1,102	1,424	322	
短期借入金	2,440	3,540	1,100	長期借入金 プリントン +333百万円 ホールディングス +667百万円
1年以内返済長期借入金	309	610	300	
固定負債	1,380	2,113	732	
長期借入金	1,071	1,772	700	
負債合計	5,485	9,105	3,620	
純資産の部				
株主資本	2,771	3,347	575	株主資本 第三者割当増資 +130百万円 新株予約権行使 +9百万円 配当 △29百万円 当期純利益※ +467百万円 ※親会社株主に帰属する当期純利益
その他の包括利益累計額	138	75	△63	
(うち、その他有価証券評価差額)	216	153	△63)	有価証券評価差額金 サイバーセキュリティクラウド株式他 △63百万円
新株予約権	89	88	0	
非支配株主持分	-	7	7	
純資産合計	3,000	3,519	519	
負債純資産 合計	8,485	12,625	4,140	

Copyright © MINATO HOLDINGS INC. All Rights Reserved

13

2022年3月期 通期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2022年3月期	20,000	270	240	200
<ご参考> 前期実績 (2021年3月期)	15,920	220	199	430

2022年3月期は、既存事業の成長とともに、株式会社プリンストンと株式会社アイティ・クラフトの業績が通期で寄与することになるほか、本年4月30日付で子会社化した株式会社バイオニア・ソフトの業績を第2四半期から取り込むことを見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や収束の状況、その他様々な要因によって、業績予想は大きく変動する可能性があります。

2022年3月期 通期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2022年3月期	20,000	270	240	200
<ご参考> 前期実績 (2021年3月期)	15,920	220	199	467

2022年3月期は、既存事業の成長とともに、株式会社プリンストンと株式会社アイティ・クラフトの業績が通期で寄与することになるほか、本年4月30日付で子会社化した株式会社バイオニア・ソフトの業績を第2四半期から取り込むことを見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や収束の状況、その他様々な要因によって、業績予想は大きく変動する可能性があります。